



# 三条南ロータリークラブ週報

## Sanjo Minami Rotary Club



### 会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

星野 健司

皆様こんにちは。  
本日のお客様は、新潟県立三条高等学校 校長の上杉 肇様です。ようこそおいでいただきました。後ほどご講演よろしくお願ひいたします。

ゴールデンウィーク明けの月曜日ということで、多少お疲れ気味かもしれませんが、今週より年度末まで8週連続で例会が続きますが、最後までよろしくお願ひいたします。

さて、私は 30 年ほど前から、朝時マジョギングをしています。時間的には 3~40 分、距離にして 4~5km ゆっくり走ります。例会の挨拶のネタとして先日、弥彦から三条まで走ってみました。

その日天気は曇りから雨ということでしたが、とりあえず北三条駅に行き、雨が降ったらまた電車で帰ってこようと、6:11 発の弥彦行きの電車に乗り、6:36 弥彦駅着きました。幸い雨はまだ大丈夫そうでしたので走り始め、7:00 頃「大鳥居」を通り、7:15 頃吉田駅そばの「跨線橋」を渡り、7:30 頃小雨が降り始めるなか燕中央自動車学校を通過し、8:00 頃に「燕橋」を渡りました。8:30 頃「ホームセンタームサシ」前を通過し、8:55 に自宅に到着しました。

走り始めの 30 分は走ったり歩いたりでしたが、次第に調子よく走れました。1 時間を過ぎると膝、足の指、腿と順々に痛みが出始めましたが、なんとか約 16 km を 2 時間 15 分で無事完走できました。

また挨拶のネタに困りましたら、今度は弥彦山に登ろうかと思ひます。本日の挨拶とさせていただきます。

出席率

会員51名中35名

先々週の出席率

85.42% (4/16)

ゲスト

新潟県立三条高等学校 校長 上杉 肇 様

ビジター

三条北RCより 中條耕二君

先週のメイクアップ

4/26 三条北RCへ 野中 悟君

4/26 加茂RCへ 平松修之君 石山昌宏君 内藤豊大君

5/2 (三条南RC) へ

馬場信彦君 平松修之君 石山昌宏君 名古屋豊君 野島廣一郎君

佐藤嘉男君 坪井正康君

### 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

I 真実かどうか

II みんなに公平か

III 好意と友情を深めるか

IV みんなのためになるか どうか



Be a gift to the world  
世界への  
プレゼントになる

—2015-16 年度国際ロータリーのテーマ—

国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン [スリランカ]  
第2560地区ガバナー 山 本 和 則 [新潟南]  
第4分区ガバナー補佐 鳥 部 文 雄 [ 燕 ]  
会 長 星 野 健 司  
幹 事 齋 藤 嘉 一  
S A A 銅 冶 康 之

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三條信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp



齋藤嘉一 幹事

山本ガバナー事務所より「5月ロータリーレート」のご案内 5月1日より 1\$=110円(4月レート116円)

田中ガバナーエレクト事務所より「2016-17年度地区研修・協議会」出席、協力お礼

※ 4月23日 於：ホテルニューオータニ長岡 当クラブより 9名出席

三条北ロータリークラブより「創立30周年記念式典」出席お礼

※ 4月16日 於：シオ・ワールドVIP 当クラブより 20名出席

鳥部第四分区ガバナー補佐、燕ロータリークラブより「『ロータリーの友5月号』記事掲載」のお知らせ

2015年9月12日開催「第四分区IM」記念講演 藤本光世様「はきものをそろえる 私の凡事徹底」講演要旨が掲載されています

理事会報告 「5月定例 理事・役員会」

2016年5月9日 12:10~ 於：三条信用金庫/本店 3Fロビー 12(ノ17)名出席

議題・・・「熊本地震災害義捐金」について

○ 全メンバーより(5月16日例会より) @2,000円の協力をいただく。

## ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

~ 5月9日 14,000円  
今年度累計 530,570円 ~

三条北RC  
中條耕二様

4月16日の三条北RCの創立30周年記念パーティ、南クラブさんからの多数のご出席に感謝しております。今日は三高の上杉校長先生のお話を楽しみにして参りました。

星野君

新潟県立三条高等学校の上杉 肇校長先生、ようこそおいでいただきました。ご講演、よろしくお願いたします。

齋藤君

三条高等学校 校長 上杉 肇様 ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願いたします。

銅冶君

上杉 肇様、本日の卓話 ありがとうございます。

西巻君

本日の卓話 上杉校長先生 ありがとうございます。BOXに協力！

田代君

三条高等学校 校長 上杉様、本日の卓話ありがとうございます。

鈴木(武)君

ゴールデンウィークでは九州旅行に行ってきた。

大溪君、坂本君、佐藤(秀)君、野崎君、渡邊(光)君

BOXに協力いたします。

坂井君

BOX担当です。今日は三条高等学校長 上杉様 ようこそおいで下さいました。よろしくお願いたします。

## 卓話



### 「三条高校の現状と課題」

新潟県立三条高等学校  
校長 上杉 肇 様

#### 始めに

三条高等学校長の上杉肇と申します。2年目となりました。生まれは柏崎です。今は、新潟市秋葉区に住んでいます。三条高校に来る前は、新潟市立高志中等教育学校という中高一貫校の校長をしておりました。その前は、新潟県立長岡明德高等学校の校長をしておりました。校長としては、三条高校が3校目となります。

#### 三条高校の現状

##### ○ 男女比について

今年は、男子 44.4%、女子 55.6%と女子が多くなっています。多くの進学校で、同様の傾向が見られます。



女子の方がコツコツと努力して勉強するといわれていますので、そのためかもしれません。

中等教育学校の話をしさせてください。中等教育学校は小学校6年生が受験します。もし、定員に条件をつけない場合、男女比はどのくらいになると思いますか。燕中等教育学校を例にとってみますと、今年、男子167人、女子304人だそうです。比に直しますと、男子は35%、女子は65%になります。明らかに男女では成長に差があり、小学校6年の段階では、成績で見ると、上位者の7割程度が女子になるといわれています。その傾向が中学校でも残っているようです。どこで男子が追いついてくるかということ、私の経験上では、高校2年生です。それから男子は伸びてきます。女子は早熟で、男子は晩成という傾向があるのかもしれませんが。

### ○ 部活動について

部活動の状況ですが、今年度の登録では、82.4%の生徒が部活動に加入しています。昨年度が80%でしたから、増えました。男子は79.4%で昨年並み。女子は84.8%で5%ほど増加しました。ただし、部活動に加入している生徒のうち、男子は文化部8%、運動部92%であることに対し、女子は文化部50%、運動部50%となっております。このように運動部と文化部に分けてみると、男子は運動部に多く入っており、女子は文化部が多くなっています。ちなみに、部員数の多い順に見ると、陸上競技部60人、吹奏楽部52人、野球部49人、バドミントン部44人、弓道部41人となっています。昨年度、春の県大会を勝ち抜き、北信越大会に進出したのは、陸上競技部、弓道部、柔道部、剣道部、水泳部です。さらに、全国大会・インターハイに駒を進めたのは、陸上競技部、弓道部です。また、百人一首同好会から2名が県代表として、全国総合文化祭に出場しました。生徒は熱心に部活動に取り組み、汗を流しています。

### ○ 出身中学校

出身市町村・出身中学校についてですが、在校生のうち三条市の出身者は約43%です。燕市が約20%。加茂市が11%、新潟市が9%、見附市が7.5%、残り9%がその他の市町村となります。私は、思ったより三条市、加茂市が少なく、新潟市が多いと感じました。出身中学校数は、1年生で見ると49校となっています。1年から3年までの生徒数で一番多いのは、第一中学校の70人で約8%。以下、多い順に、燕中学校61人、第二中学校56人、第三中学校55人、吉田中学校49人と続きます。逆に、1年生の場合、一人しか入学していないという中学校が13校もあり、友達・仲間作りに配慮しなければならない現実があります。

### ○ 行事について

4月、新入生は入学式直後に、1泊2日の宿泊研修に月岡温泉に出かけます。同じ中学校の出身者がほかにいないという生徒もおりますので、宿泊研修では、学習面の指導だけではなく、仲間作りに重点を置いたレクリエーションなどの活動も取り入れています。今の子どもたちは、友達になるための最初のハードルがかなり高いようです。それを突き崩すための活動として、クラス全員でできるゲームなどを行います。一度、言葉を交わすと、後は順調に話ができるようになります。6月には三高最大の行事である、体育祭があります。赤、青、黒の3軍に分かれて、競技、パフォーマンス、パネルなどの各部門で競い合い、総合優勝を決めます。三高の体育祭は、ほとんどを生徒会が仕切っていました。自主自律の精神が生きているなと感服しました。2学期には、9月祭があります。一般公開の部分では、吹奏楽部の演奏や書道部のパフォーマンス、各クラスの企画物など、とても見応えがあります。しかし、驚いたのはその後です。終夜祭という校内だけの催し物がありました。昨年は、ダンスや漫才、ヨーヨー、アカペラなど、多彩な催しに全校生徒が大変盛り上がりしていました。12月には2年生が修学旅行に出かけます。近年は、3泊4日で沖縄に行っています。異文化体験や平和学習をしますが、とても好評です。

### ○ 進路実績について

この春は、275名が卒業しました。その275名の進路ですが、国公立大学の進学が136名で49.5%でした。約半数が国公立大学に進学しています。私立大学を含めた4年生大学進学者は220名で、80.0%でした。前年は、国公立大学進学者が128名の45.7%、4年生大学進学者は219名で、78.2%でしたから、それを上回り健闘したといえます。新潟大学は63名、22.9%。短大進学は8名、2.9%。専門学校は15名、5.5%。就職者はおりませんでした。

### 三条高校の課題

現在も進学校としての取り組みを重点的に行っていますが、「成績上位者の中に、自分が学ぶのに最適な大学を目指す、という意識が見られない生徒がおり、生徒一人一人の進路意識の啓発、キャリア選択に関する保護者への啓発、長期休業中の指導の在り方（生徒の学習状況の把握方法）などに工夫が必要である」ということが、進路指導部から課題として出されています。これは、例えば、学力があるのに、難関大学を目指さず、中堅大学でいいと決めてしまうというようなことです。やはり、生徒には、自分の力を試してほしいのです。成長するためにあえて厳しい道を選んでほしいのです。子どもたちが精神的に成長するためには、切磋琢磨する環境とか、我慢して努力する厳しい状況に身を置くとか、そういうことが必要です。そして、難関大学にチャレンジしてほしい。新潟の、日本の核となる人材を排出するのが三高の大きな役割だと思うからです。

この春の卒業生は頑張ってくれました。しかし、進学結果には様々な切り口があります。大学進学率、国公立大学進学者数、新潟大学合格者数、難関国公立大学合格者数など。例えば、国公立大学合格者数は、新潟南 229 名、新潟 194 名、新潟明訓 189 名、長岡 173 名、三条 163 名と 5 番目でした。新潟大学合格者数は、67 名でしたが、これは、新潟南 98 名の次で 2 番目でした。しかし、難関国公立大学といわれる、国公立大学の医学部医学科、東大、京大、一橋、東工大、北海道大、東北大、名古屋大、大阪大、九州大、筑波大、お茶の水大、東京外語大、神戸大への合格者で見ますと、三高は 6 名でした。内訳は、京大 2、東北大 3、筑波 1 です。この数は、新潟 89、新潟明訓 32、長岡 31、高田 23、新潟南 18、国際情報 17、直江津中等 13、新発田 10、新潟第一 8 について、10 番目と認識しております。しかし、数の上では差が開いているといわざるを得ません。このように、切り口によっては、弱点が見えてきます。

また、現代の受験は大変な情報戦です。ベネッセコーポレーションを中心に受験産業は情報の収集と提供を行っており、模試毎に、どの学校にどのレベルの生徒が何人いるかということが、わかるようになっていきます。レベルというのは、どの大学に合格する力があるかということで、S1（東大・京大）、S2（旧帝大）、S3（難関国立大）などと表示されます。ここが大きな問題で、入学してきた生徒の力を伸ばしたかどうかが見えるわけです。

## 終わりに

三高は、伝統ある進学校として、同窓生や地域住民の期待と評価を得ていますが、難関大学進学を希望する地元中学生の一部が、中等教育学校や、学区が全県一区となり、どこの高校でも受験できるようになった影響で、他地区の高校を進路先として選んでいるという実態があるようです。地域の優秀な人材に選ばれる高校になることが、今、当校の重点課題であると考えます。そのためには、どうするか。地道に取り組んで、実績を上げていくことで、選ばれる学校になっていくしかありません。もちろん、今の、文武両道のスタイルを変更しては、三高の特色・魅力がなくなってしまう。私は、生徒の力は実は無限であって、制限しているのは、自分自身のあきらめであったり、保護者や教職員の決めつけであったりするのではないかと考えています。生徒には、「やればできる。高い志を持って取り組もう」と啓発し続けると共に、人間的にもコミュニケーション能力を含めた基礎的・汎用的能力を部活動や行事で育成できるように、教育活動の在り方をより明確化し、時間と学習のバランスを常に意識した指導を、校内で徹底したいと思っております。また、今の子どもたちは、切磋琢磨の場を与えれば、どんどんやるようになるので、難関大学を目指す生徒をグループ化し、その生徒集団の進路意識を啓発したいと思います。その生徒集団が中心となって、クラス、学年、学校全体に、いい影響を与えられるようになれば、他との交流を通じて、他者から学び、他者と切磋琢磨しながら、自己肯定感と自己有用感を育て、自己の能力を最大限発揮できるようになると考えます。まず、そこから取り組み、課題を解決していきたいと考えています。

## 我等の生業



### 西潟 精一

(昭和29年 1月14日生まれ)

2012年10月入会

職業分類	信用金庫
事業所名	三条信用金庫
事業所住所	三条市旭町 2-5-10
事業所TEL	0256-34-3063
事業所FAX	0256-35-0926
事業所e-mail	sanshin2@fancy.ocn.ne.jp
HP URL	http://www.shinkin.co.jp/sanshin/

### 三条信用金庫

三条信用金庫は皆さまとの信頼関係を一層深め、持続的発展が可能な地域社会づくりに積極的に貢献して参ります。

